



特集 1

沖縄エリアにおける ICT を活用した取組の紹介

(沖縄エリアにおける ICT を活用した取組の紹介－1)

新たな Wi-Fi ブランド 「Be.Okinawa Free Wi-Fi」 (沖縄県)

【事業概要】

沖縄県では、急増する外国人観光客にとって満足度の高い受入環境を整備するため、平成28年度から民間のパートナー企業と連携した民設・民営方式によるWi-Fi環境の整備と、官民一体となったWi-Fi環境の利活用の推進に取り組んでおります。

【コラム】

(1) 事業の背景・経緯

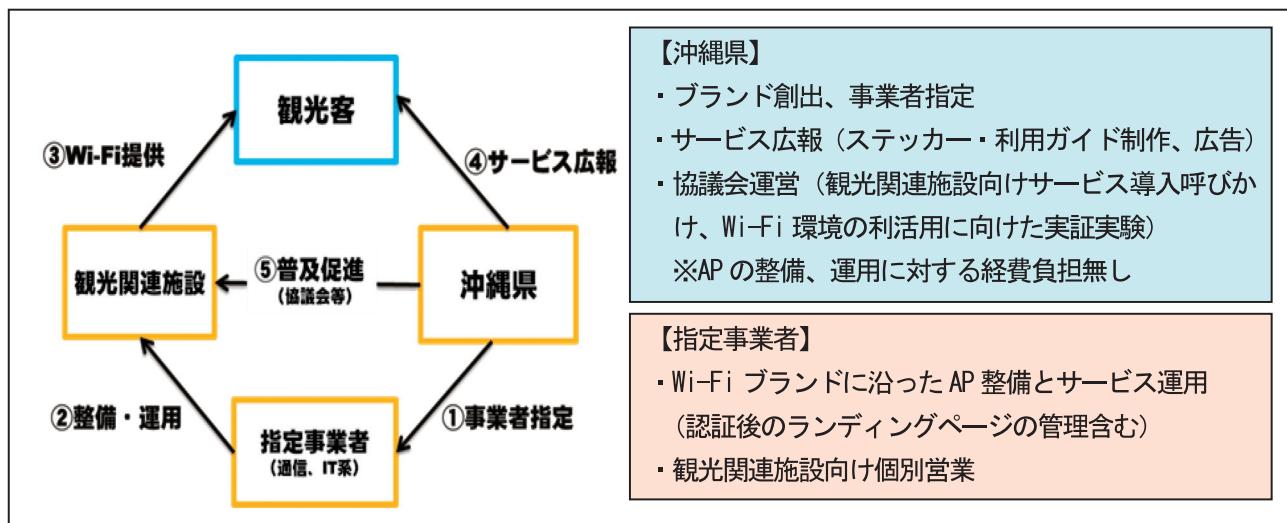
沖縄県では平成24年度から平成27年度まで、宿泊施設や飲食店などの観光関連施設を対象にWi-Fi整備の初期費用に対する補助に取り組んでまいりました。その結果、366の観光関連施設に4,628のAPが新設され、中でも主要宿泊施設においては整備率が9割に達するなど一定の成果を得ることができました。

一方で、外国人観光客のWi-Fi環境に対する満足度は、平成25年度の19.5%から平成27年度には35.5%まで改善しているものの、「両替の利便性」や「案内標識のわかりやすさ」などの他の調査項目に比べ低い状況にあり、最も大きな不満が「利用場所が少ない(44.2%)」であることが確認されました。

(2) 事業内容

フリー Wi-Fi環境の更なる拡充が求められている中、沖縄県では、新たなフリー Wi-Fiブランド 「Be.Okinawa Free Wi-Fi」 を立ち上げ、同ブランドに沿ったサービスをご提供いただける指定事業者と双方の強みを活かした環境整備を進めております。

① 整備体制



② 指定事業者

平成29年1月時点で、沖縄セルラー電話株式会社、情報セキュリティ・マネジメント株式会社、ソフトバンク株式会社に協力パートナーとしての事業者指定を行っております。

③ 整備手法

観光関連施設のWi-Fi環境に応じた整備を展開

- ・【AP有り】指定事業者所有AP→「Be.Okinawa Free Wi-Fi」の追波
- ・【AP有り】施設所有AP→「Be.Okinawa Free Wi-Fi」の追波、切替
- ・【AP無し】「Be.Okinawa Free Wi-Fi」対応APの新設

(3) 「Be.Okinawa Free Wi-Fi」の特徴

「Be.Okinawa」とは、沖縄県が国内外で展開している観光ブランドのキーコピーであり、同キー コピーをSSIDに取り入れることや、ブランド戦略で展開しているキービジュアルやイメージコン テンツを「シンボルマーク」「認証画面」「ランディングページ」等で活用することで、統一的ブ ランディングによるプロモーション展開に繋げております。

また、犯罪利用の防止する観点からSMS連携、SNSアカウントの利用、開通メールアドレス等による認証や、将来的な利便性の向上を視野に、総務省が取り組んでいる無料公衆無線LANの利用開始手続の簡素化・一元化の技術方式にも準拠することとしております。

その他にも、災害発生等の緊急時には認証無しで利用できることや、観光・災害等の県が必要と認める情報発信、更には、利用者のログ情報の共有などを求めております。



(シンボルステッカー)



(利用促進のための広告イメージ)

(4) 事業の効果

「Be.Okinawa Free Wi-Fi」は、平成28年7月からサービスが開始され、平成29年1月末時点では約5,300AP／4,500施設から提供されており、今後はおよそ5,800AP／5,000施設までの拡大が決定しております。

(5) 今後の展開

更なるエリアの拡大、安全性や利便性の向上及びWi-Fi環境の利活用を推進していくため、沖縄



特集 1

沖縄エリアにおける ICT を活用した取組の紹介

県では、産学官の19の関係機関で構成される「沖縄県FreeWi-Fi統合環境整備推進協議会」を平成28年10月に設立致しました。

今後は本協議会での活動を通じ、「Be.Okinawa Free Wi-Fi」をベースとした環境整備を推進するほか、指定事業者の垣根を越えた利用開始手続の連携、観光客の域内周遊の促進に向けた市町村等の観光プロモーションサイトとの連携、観光施策の立案や各種マーケティングの実施に繋げるログ分析などについて、全県体制のもと取り組んでまいります。

[問い合わせ先]

- ・沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課
- ・電話番号：098-866-2764
- ・e-mail：aa057137@pref.okinawa.lg.jp